Panasonic®

このたびは、ポータブルCDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

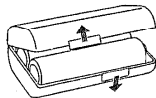
ポータブルCDプレーヤー

品番 **SL-S400**

取扱説明書

付属品

- 専用ACアダプター……1
- ステレオインサイドホン……1
- リモコン……1
- ソフトケース……1
- 外付乾電池ケース……1
- 専用充電式ニカド電池（RP-BP60）……2
- 電池ケース……1

充電式電池は、電池ケースから取り出してご使用ください。
持ち運ぶときは、必ず電池ケースに入れてください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　）　—	お買い上げ日	年　月　日
お近くの当社ご相談センター	☎（　）　—	品　番	SL-S400

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

保証書別添付

上手に使って上手に節電

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571　大阪府門真市松生町1番4号　☎(06)909-1021

RQT3277-1S
F1095W2026（D）

各部のなまえ

本体

- MEMORY/RECALL（予約／呼び出し）ボタン
- REPEAT（くり返し）ボタン
- ⏮、⏭・SKIP/ SEARCH（とび越し／早送り、早戻し）ボタン
- 表示パネル
- ▶❚❚（演奏／一時停止）ボタン
- ■/POWER OFF（停止／電源切）ボタン
- OPT DIGITAL OUT（光デジタル出力）端子
- MODE（演奏モード）つまみ
- ヘッドホン端子（Ω）
- TRAIN, S-XBS, OFF（音質切換）つまみ
- VOLUME（ヘッドホン専用音量）つまみ
- HOLD-LOCK（誤操作防止）つまみ
- OPEN（ふた開）ボタン
- OPT OUT/ D S S P（光アウト／オトキーパー）つまみ

PUSH（ディスク取り出し）ボタン

本体後面

- カーマウントベース／外付乾電池ケース取付穴
- 外付乾電池ケース用接続端子
- DC IN 4.5V ⊖-◐-⊕（外部電源）端子
- OUT（アナログ出力）端子

ステレオインサイドホン

- からみ防止スライダー

リモコン

- ⏮、⏭（とび越し／早送り）ボタン
- プラグ
- REPEAT（くり返し）ボタン
- 演奏／停止ボタン
- 表示パネル
- HOLD（リモコン用誤操作防止）つまみ
- クリップ
- VOL（音量）つまみ

ご注意

付属以外のリモコンは、誤動作の原因となりますので使用しないでください。

電源の準備

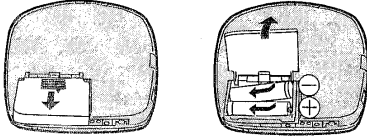
充電式電池及び乾電池使用時の演奏時間は、定格（☞ 6ページ）を参照してください。

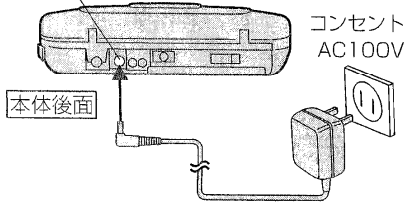
充電式電池で使うには

必ず充電してからご使用ください。

充電のしかた〈電源切状態（☞ 3ページ）でのみ充電ができます。〉

1 専用充電式電池を本体に入れる

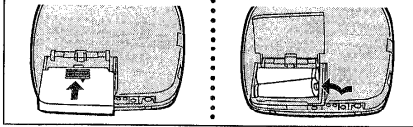
専用充電式電池以外は、充電できません。
- 付属品（RP-BP60）
- 別売品（RP-BP120HD/RP-BP60D）

2 ACアダプターを接続する

DC IN4.5V ⊖-◎-⊕（外部電源）端子

充電をはじめると表示パネルに充電表示“C”が点滅します。
RP-BP60（付属）使用時は約1時間30分で、RP-BP120HD（別売り）使用時は約3時間でフル充電になり、充電表示が消えます。

3 充電終了後は、DC IN端子、コンセントからACアダプターを抜く

- 充電式電池は約300回充電できます。フル充電しても使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。
- 充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが異常ではありません。

電池のふたがはずれたときは
ふたを水平に押し込む。

充電式電池の取り出し方
矢印の方向に押しながら持ち上げる

乾電池で使うには（別売り）

ACアダプターを取りはずしてから単3形アルカリ乾電池を2個入れます。
電池の出し入れは充電式電池と同じです。

ACアダプターで使うには

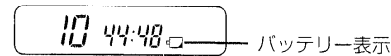
必ず付属のACアダプター（EIAJ規格・極性統一形プラグ付き）をご使用ください。
付属以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。
接続の方法は「充電式電池で使うには」（左記）を参照。

> 長時間ACアダプターで使用されないときは、本体の電源を切りACアダプターをコンセントから抜いてください。
> ■／POWER OFFボタンで電源を切っただけでは約2.0Wの電力を消費しています。

カー電源アダプターで使うには

必ず別売りのカー電源アダプターをご使用ください。
（詳しくは☞ 5ページを参照してください。）
カー電源アダプターを使って自動車内で充電することもできます。

バッテリー表示について

10 44:48 ▭ ── バッテリー表示

電池が消耗したとき点滅し、しばらくすると自動的に電源が切れます。
（点滅してから演奏を続けられる時間は、電池の種類によって多少異なります。）

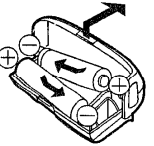
電池の種類	処　置
充電式電池	改めて充電してください。
乾電池	新しい電池に取りかえてください。

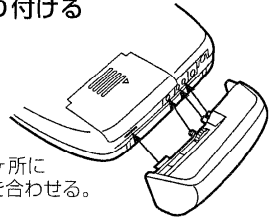
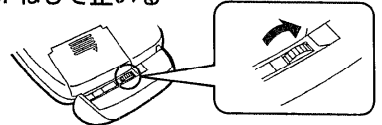
（当社指定以外の充電式電池を使用した場合は、バッテリー表示が点滅しない場合があります。）

さらに長時間演奏するには

単三形アルカリ乾電池（LR6）をさらに2個使って長時間の演奏を楽しむことができます。

1. 外付乾電池ケースのふたを開け、乾電池を入れる

⊖側を先に入れてください。

2. 本体に取り付ける

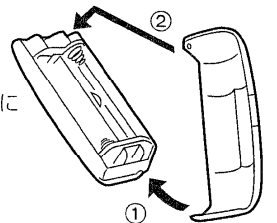
本体の凹4ヶ所にケースの凸を合わせる。

3. ねじで止める

取り外しは、逆の手順で行ってください。

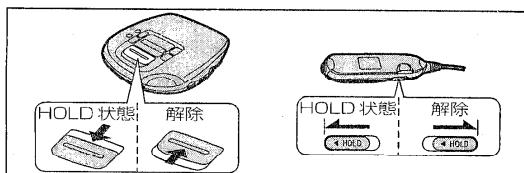
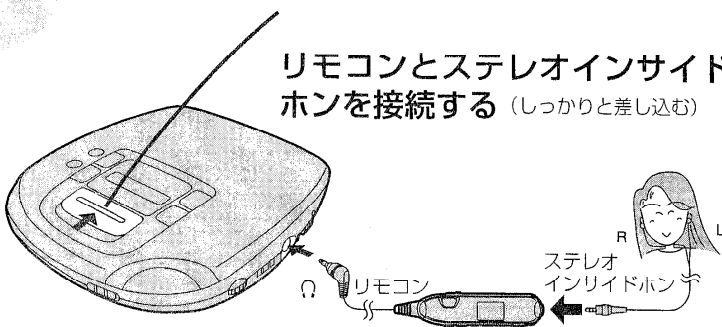
ご注意
- 外付乾電池ケースに充電式電池を入れないでください。
- 充電式電池と乾電池を併用する場合はフル充電の充電式電池と新品の乾電池を使用してください。
- 乾電池を4本使用する場合は新旧電池を混用しないでください。

ご参考
- 本体に電池を入れなくても外付乾電池ケースだけで使用できます。
- 本体に入れる電池（充電式電池／乾電池）によって演奏時間は異なります。

外付乾電池ケースのふたがはずれたときは

ふたの両側の穴に凸をはめ込む

つぎに

HOLD-LOCK（ホールドロック）つまみを解除し

リモコンとステレオインサイドホンを接続する（しっかりと差し込む）

リモコン
ステレオインサイドホン

誤操作防止機能について

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。（本体がHOLD状態のときOPENボタンを押してもふたが開きません。）
次のようなことを防ぎたいとき、お使いください。
例1：使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。
例2：誤って他のボタンが押され、演奏が中断してしまう。
例3：演奏中にふたが開いてしまう。

誤操作防止機能を使うには

本体とリモコンにそれぞれHOLD-LOCKつまみとHOLDつまみがあり、別々にHOLD状態になります。

本体のHOLD-LOCKつまみをHOLD状態にする。
（リモコンは操作できます。）
リモコンのHOLDつまみをHOLD状態にする。
（本体は操作できます。）

“hold”/“HOLD”表示について

本体：HOLD状態のとき、各操作ボタン（OPEN以外）を押すと“hold”と表示します。
電源切状態（☞ 3ページ）のときは
▶II ボタンを押したときのみ表示されます。

リモコン：HOLD状態にすると“HOLD”と表示します。
（ただし電源切時には表示しません。）

CDの曲順通りに聞く 基本の演奏

各ボタンを操作する前には
必ずHOLD-LOCKつまみを切り換え、HOLD状態を解除してください。

1 OPENボタンを押してふたを開け、ディスクを入れる

ラベル面を上に

カチッと音がするまでディスクの中央穴付近を指で押さえる。

ふたを閉める

2 MODEつまみをNORMALにする

MODE NORMAL
RESUME RANDOM

3 ▶II ボタンを押す

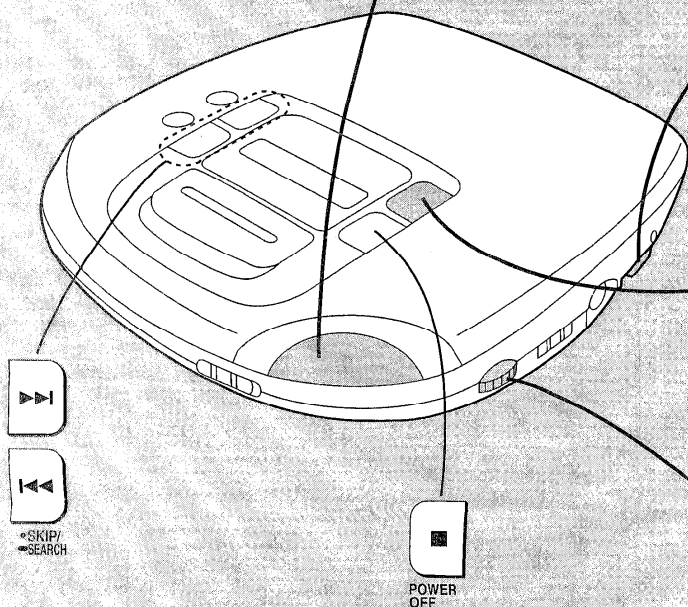
電源が入り、演奏がはじまります。

曲番　1曲ごとの演奏時間

全曲の演奏が終わると自動的に停止します。

4 音量を調整する

▶▶I
I◀◀
SKIP/SEARCH

■
POWER OFF

操作	ボタン	表示パネル
一時停止するには 演奏中に押す／再開するときは再び押す	▶II	5 2:18
演奏を止めるには 演奏中に押す　**停止状態** になります。	■	総曲数　総演奏時間 10 44:48
電源を切るには 停止状態で押す　**(電源切状態)** になります。	■	
前後にとび越すには（スキップ） 演奏中にポンと押す **早送り・早戻しするには（サーチ）** 演奏中に押し続ける	I◀◀　▶▶I もどる　すすむ	――

スキップ／サーチについて

- プログラムプレイ中（☞ 4ページ）は、予約された曲の順序で前後にとび越します。
- ランダムプレイ中（☞ 4ページ）は、演奏し終わった曲にとび越すことはできません。
- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラックリピートプレイ中（☞ 4ページ）は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

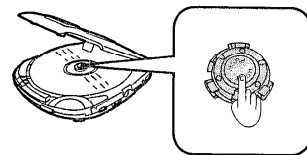
"no dISC" 表示について

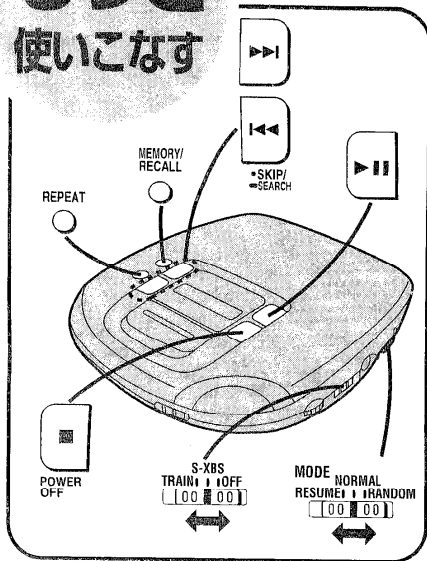
ディスクが入っていないとき、またはディスクが装備不完全な状態で ▶II ボタンを押すと、約30秒間表示します。

"OPEn" 表示について

ふたを開けると、約10分間表示します。
（ただし電源切時には表示しません。）

ディスクを取り出すには（プッシュリリース）

ディスクの回転が停止した後PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除してください。（ディスクを保護するため演奏中は、ふたを開けないでください。）

オートパワーオフ機能について
停止状態や一時停止状態で約10分間放置すると、電池の消耗を避けるため、自動的に電源が切れる機能です。

もっと使いこなす 他の演奏方法で楽しむ

止めた曲の頭から聞く（リジュームプレイ）

MODEつまみをRESUMEにする

電源を切ったとき（または停止状態に切り換えたとき）の曲の頭から演奏できます。車の中で演奏するときなどに便利です。

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご注意

- 曲の終わり近くで電源を切ったときは（電源切状態）、次の曲から演奏が始まることがあります。
- 演奏途中で電源を切って、ディスクを交換すると、前に演奏していた曲の位置が記憶されているため、途中の曲から演奏が始まります。

ご参考

電源切状態でMODEつまみをRESUMEにしておくと、演奏をはじめたとき自動的にオールリピート機能がはたらきます。

好みの曲から聞く（スキップブレイ）

準備： 停止状態 にする。（☞3ページ）

1 MODEつまみをNORMALにする

2 •SKIP/ SEARCHボタンを押し、好みの曲を選ぶ

3 ▶II ボタンを押す

選んだ曲から最終曲まで順に演奏して自動停止します。

予約順に聞く（プログラムプレイ）

最大24曲まで予約できます。

準備：停止状態 にする。（☞3ページ）

1 MODEつまみをNORMALにする

2 •SKIP/ SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

3 MEMORY/RECALLボタンを押し、予約する

（表示パネルに"M"と予約順が表示されます。）

4 手順2、3をくり返し、好みの曲番を予約する

5 ▶II ボタンを押す

同じ曲を続けて予約するには

手順3の後、MEMORY/RECALLボタンをもう一度押す

"F"が表示されたら

これ以上の予約はできません。

予約内容を確認するには

演奏中にMEMORY/RECALLボタンを押す（表示パネルに、予約された内容が順に表示されます。）

予約をすべて取り消すには

■/POWER OFFボタンを押す

順不同に聞く（ランダムプレイ）

演奏するたびに曲順が変わります。

1 MODEつまみをRANDOMにする

2 ▶II ボタンを押す

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご注意

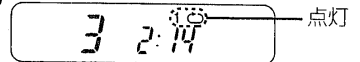
"RANDOM"モードでプログラムプレイはできません。

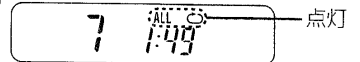
ご参考

停止状態で ▶▶I ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。（どの曲からスタートしても全曲を演奏します。）

くり返し聞く（リピート機能）

1曲をくり返すには（1トラックリピート）

停止状態または演奏中にREPEATボタンを1回押す

全曲をくり返すには（オールリピート）

停止状態または演奏中にREPEATボタンを2回押す

（プログラムプレイ中は予約した曲だけをくり返します。）

解除するには

オールリピート状態でREPEATボタンを1回押す

音質を変える

OUT（アナログ出力）端子、OPT DIGITAL OUT（光デジタル出力）端子には働きません。

TRAIN：電車内での迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減する

S-XBS：迫力ある重低音で聞く

OFF：TRAIN, S-XBSを解除する

3秒オトキーパー機能について

3秒オトキーパー（DSSP：Digital Sound Shock Protector）とは

振動を受けたとき、あらかじめためておいた演奏データ（最大約3秒間）を使うことで、音の途切れを最小限にする機能です。

1 DSSPつまみをONにする

2 ▶II ボタンを押す

M. RESERVEが演奏データの蓄積量を表示します。

DSSPつまみをONにすると光デジタル出力端子は使用できません。

ご注意

- DSSPつまみの切り換えは、演奏中でもできますが、ディスクの回転数が変化するため、少しの間音が途切れます。
- DSSP動作中は、演奏データを蓄えるため、ディスクの回転数を上げるので電池寿命が短くなり、回転音が多少大きくなります。

M. RESERVEの状態	本体の状態	演奏状態《演奏データ状態》
	安定している	音は出る《データを充分ためている》
	衝撃を受ける	音は出る《ためておいたデータを使用》
	衝撃がおさまる	音は出る《データをためはじめる》
Sorry	連続的な衝撃を受ける	音が途切れる《データがからっぽ》

オーディオシステムで聞くには

DSSP機能は、デジタル信号圧縮技術を使用しています。ご家庭内のオーディオシステムに接続して聞く場合は、DSSPつまみがOFFの状態をおすすめします。

リモコンで操作する

準備：リモコンのHOLDつまみを解除する。
本体のHOLD状態に関係なく操作できます。

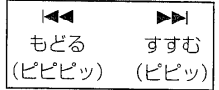
Ⓐ 演奏／停止ボタンの使い方

（　）内は確認音です。

演奏／停止ボタンを押すと"ピッ"という操作音がでます。さらに各操作の後、確認音がでます。

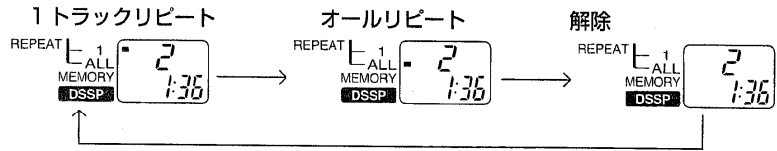
Ⓑ ⏮、⏭（とび越し／早送り）ボタンの使い方

前後にとび越すには：　演奏中にポンと押す
早送り・早戻しをするには：演奏中に押し続ける
好みの曲から聞くには：　停止状態でポンと押し好みの曲を選んだあと、演奏／停止ボタンを押す。

⏮	⏭
もどる	すすむ
(ピピピッ)	(ピピッ)

Ⓒ REPEAT（くり返し）ボタンの使い方（操作は本体と同じです。）

押すたびに次の順に変わります。（操作音が出ます。）

Ⓓ 音量を調整するには

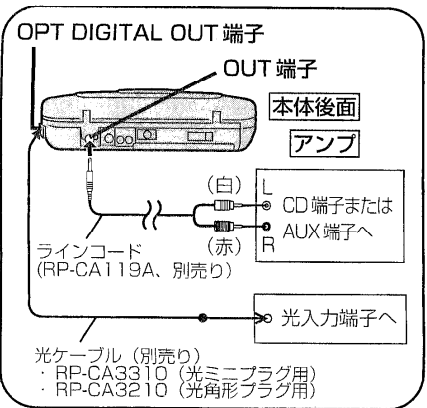
リモコン側で音量を調整するときは、本体のVOLUMEつまみを"4～6"の位置にしてください。

ご参考 本体がプログラムプレイ中のとき表示します

本体のDSSPつまみがON状態のとき表示します。

ご注意 REPEATボタンを操作すると、一瞬音が途切れますが故障ではありません。

別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムに接続する

OPT DIGITAL OUT端子
OUT端子
本体後面
アンプ
(白) L
(赤) R
CD端子またはAUX端子へ
ラインコード (RP-CA119A、別売り)
光入力端子へ
光ケーブル（別売り）
・RP-CA3310（光ミニプラグ用）
・RP-CA3210（光角形プラグ用）

- アンプのプレーヤー（PHONO）端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード（RP-CA102A、別売り）をお求めください。
- 音量はアンプ側で調整してください。

光ケーブルで使うには

ACアダプターを使用し、DSSPつまみがOFFになっていることを確かめてください。
本機の電源が充電式電池や乾電池の場合は使用できません。

カーオーディオに接続する

購入していただくもの
本機の固定と電源の接続には
カーマウントキット(SH-CDF20)

- カー電源アダプター
- カーステレオカセットアダプター
- カーマウントベース ● カーマウントアーム
- アームカバー ● カーマウントアーム取付金具
- ばね座金付ねじ ● ベルト
- フェルト足 ● マジックテープ

カーオーディオシステムへの接続には
カーステレオカセットアダプター(SH-CDM9A)
カー電源アダプター(SH-CDC9)

ご注意

- カーステレオカセットアダプターの構造上、カーステレオによっては使用できないものもあります。
- カーマウントキット(SH-CDF20)にはカーステレオカセットアダプターとカー電源アダプターが含まれています。

詳しくはそれぞれの説明書をご参照ください。

別売りインサイドホンについて

リモコンに接続できるインサイドホン（ジョイントホン）をお買い求めください。
・RP-HJ530　・RP-HJ335　・RP-HJ333

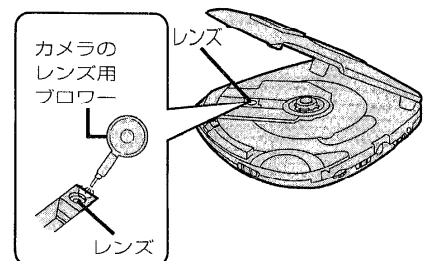
お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石鹸水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。
万一指紋などが付いた場合は、綿棒で軽くふいてください。
推奨品：レンズクリーナーキット（SZZP1038C）

使用上のご注意

本体

落としたり、強い衝撃をあたえないでください。破損することがあります。
次のような所で使用すると故障の原因になります。
1．風呂場などの湿気の多いところ
2．倉庫などほこりの多いところ
3．暖房器具の近くなど温度が高いところ

充電式電池

- RP-BP60(D)/RP-BP120H(D)以外は充電できません。
- 充電は、5℃～40℃の場所で行ってください。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電をしても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合には、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 電池の持続時間を十分活かすために、充電式電池は、演奏できない状態まで使いきってから充電することをおすすめします。
- 充電した電池を再度充電すると、寿命が短くなり、熱を持ちます。
- 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用しないでください。
- 充電式電池は外付乾電池ケースに入れないでください。

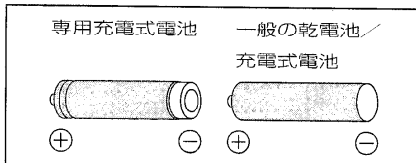
インサイドホン

- 本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

万一故障が起きたら

アダプターを抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

充電式電池（別売り）について

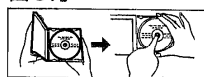
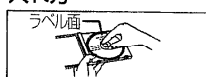
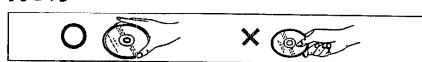
当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。

ご使用の際は、必ず専用の充電式ニッケル水素電池または充電式ニカド電池をお求めください。

専用充電式ニッケル水素電池：
RP-BP120HD（2本組）
専用充電式ニカド電池：RP-BP60D（2本組）
詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。

使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

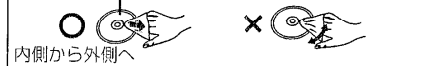
CDについて

のマークが入ったものをご使用ください。

出し方

入れ方

持ち方

汚れたときは

水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。

演奏面（光っている面）

内側から外側へ

露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所はさけてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 自動車のダッシュボードの上やリアウインドウの近く

取扱上のご注意

- ラベル面（字の書いてある面）には鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。紙やラベルなどを貼らないでください。
- ディスク面（光っている面）には指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処置
ふたが開閉できない	本体がHOLD状態になっていませんか。	HOLD状態を解除する。
演奏できない	HOLD状態になっていませんか。	HOLD状態を解除する。
	ディスクが固定されていますか。	カチッと音がするまでディスクを固定する。
	露がついていませんか。	約1時間後に使用する。
音が途切れたり、インサイドホンプラグまたは、リモコンプラグを回転させたとき、雑音がする	インサイドホンプラグまたは、リモコンプラグが、よごれていませんか。	プラグのよごれをきれいにふきとる。
音が聞こえない	インサイドホンプラグまたは、リモコンプラグは奥まで入っていますか。	しっかりと差し込む。
ディスクの取り出しができない	ディスクが固定されていませんか。	PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除する。
1曲目から順番に演奏しない	MODEつまみがRESUMEかRANDOMになっていませんか。	MODEつまみをNORMALにする。
テレビの画面が乱れたり、ラジオ放送に雑音が入る	本体をテレビやチューナーの近くで使っていませんか。	●テレビやチューナーからできるだけ離す。 ●テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用アンテナと取りかえる。

定格

■オーディオ部

チャンネル数……2チャンネル（ステレオ）
周波数特性………20～20,000Hz
　（＋0.5dB～－1.5dB）
出力電圧…………0.6Vrms（50kΩ負荷時）
SN比………………96dB以上（EIAJ）
　（DSSP OFF時）
ワウ・フラッター‥測定限界以下（EIAJ）
デジタルフィルター‥8倍オーバーサンプリング
DAコンバーター‥1ビット、MASH※
ヘッドホン出力‥‥最大9mW＋9mW／
　16Ω負荷（可変）

■信号フォーマット

標本化周波数……44.1kHz

■ピックアップ

光源………………半導体レーザー
波長………………780nm

■総合

使用温度範囲……0℃～40℃
電源………………DC4.5V

消費電力

使用電源	DSSP OFF時／ON時
ACアダプター	2.8W/3.0W

充電時の消費電力‥約5.1W
寸法（幅×高さ×奥行）
　最大外形寸法‥‥128.8×31.3×136㎜
　（EIAJ）
質量………………300g（充電式電池含む）
　260g（充電式電池含まず）

電源「切」時の消費電力‥約2.0W（ACのとき）

演奏時間（EIAJ規格※※）

使用電池	DSSP OFF時／ON時
充電式電池 RP-BP60（D）約1時間30分のフル充電時	約4時間30分／約3時間30分
充電式電池 RP-BP120H(D) 約3時間のフル充電時	約8時間／約6時間30分
乾電池 パナソニックアルカリ(LR6)	約18時間／約12時間

外付乾電池ケース併用時
パナソニックアルカリ乾電池（LR6）

本体の使用電池	DSSP OFF時／ON時
充電式電池 RP-BP60（D）（フル充電時）	約21時間／約14時間
乾電池 パナソニックアルカリ（LR6）	約36時間／約24時間

（温度25℃水平に安定した状態で使用した時）
演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。
※※1日4時間再生し、15時間の休止をとって測定した場合の電池持続時間の合計です。

この定格は性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

充電式電池

⚠危険

充電するときは、専用機器を使う

- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

はんだ付け、分解、改造したり、火への投入、加熱はしない

- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

⚠警告

⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず電池ケースにいれてください。
- ビニール（被覆）をはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

本機

⚠警告

ご使用について

分解・改造しない

- 機器が故障し、感電やけがの原因になるほか、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

バイクや自転車などの運転中は、使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に、踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 交通安全のため自動車運転中はCDプレーヤーを操作しないでください。

カーオーディオとの接続について

運転に支障をきたすところへ取り付けない

- 前方視界や運転操作を妨げるところに取り付けると、交通事故の原因になります。

カー電源アダプターのヒューズは指定のヒューズを使う

- 交換時に指定外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

⚠注意

ご使用について

音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 突然大きな音が出ますので、操作する前には、音量を絞っておいてください。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることがあります。

ひび割れ、変形したディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

使用場所について

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の締め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

ACアダプター

⚠警告

電源は交流（AC）100Vを使う

- 海外などの指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
- プラグは完全に差し込んでください。

コードを加工したり、無理な力を加えたりしない

- コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 芯線が露出するなど、コードが傷んだ場合は、使用を中止し、販売店にご相談ください。

プラグにほこりや汚れが付いた状態で使用しない

- 電気がほこりや汚れを伝わり、火災や感電の原因になります。
- 半年に一度は、ACアダプターをコンセントから抜いて点検し、ACアダプターとコンセントの間にたまったほこりや汚れを取り除いてください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは使用を中止する

- そのまま使用すると、火災の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、ACアダプターや機器の金属部に触れない

- 誘導雷により、感電の恐れがあります。

⚠注意

抜き差しはACアダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

濡れた手でACアダプターを抜き差ししない

- 感電する恐れがあります。

電源にACアダプターを使うときは、その機器の専用品を使う

- 指定外のアダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

ACアダプターで長期間使用しないときは、安全のためコンセントから抜いておく

- 充電後も安全のためACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

乾電池

⚠注意

以下のことを守り正しく取り扱う

- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **新旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **指定の電池を使用する**
- **充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
  乾電池入りの外付乾電池ケースも同様です。

アフターサービス

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間ーお買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるときは

6ページの「故障かな!?」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。
  注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。